上尾国際教育センター（AIEC）

募 集 要 項

目　　次

Ⅰ．日本語教育機関の概要　P１
Ⅱ．教育理念
Ⅲ．教育目標
Ⅳ．アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）
Ⅴ．カリキュラムポリシー（教育課程編成方針）　P２
Ⅵ．学習評価規準　P３
Ⅶ．卒業認定　P４

１．コース案内　P５
　１-１．コースの種類と募集人数
　１-２．出願要件
　１-３．授業時間と休校日
　１-４．在留資格
　１-５．資格外活動
　１-６．法令違反等
２．入学手続き　出願・選考から入学までの流れ　P６
３．出願の受付期間と締め切り期日　P７
４．出願書類　P７
　４-１．出願書類一覧
　４-２．出願書類提出に際しての注意事項
　４-３．各出願書類の注意事項
５．学費　P９
　５-１．各コースの学費
　５-２．学費の支払いに関する注意事項
　５-３．学費の返還
　５-４．上尾国際教育センター（AIEC）の銀行口座情報
６．校舎の概要　P11
７．学生寮　P11
８．日本での生活　P12
　８-１．生活費
　８-２．資格外活動
　８-３．国民健康保険・傷害保険

Ⅰ．日本語教育機関の概要

名　　称　　上尾国際教育センター（AIEC）
課　　程　　進学準備コース 2 年/1 年 9 か月/1 年 6 か月
所 在 地　　〒362-0037 埼玉県上尾市上町 2-4-14
入学時期　　4 月・7 月・10 月
収容定員　　100 名
授業形態　　平日 2 部制
授業日数　　192 日/年（校外授業、健康診断、式典等を除く）

Ⅱ．教育理念

上尾国際教育センター（AIEC）は、生徒一人一人が自分の価値を認識し、相手の価値を尊重し、多様な人々と協働しながら豊かな人生を切り開き、グローバル社会で活躍することで国際交流を通じた国際平和に貢献できる人材育成を目指す。

Ⅲ．教育目標

上尾国際教育センター（AIEC）は、日本語教育参照枠の言語教育観を背景に、大学院、大学、専門学校等における学修に必要な日本語能力を養成し、生徒の人生の目標に適合した高等教育機関への進学を支援する。

Ⅳ．アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）

多様性は現代の社会に課された重要課題であり、日本語教育機関もまた一つの社会として、全ての教職員と生徒が国籍や性別の違いに関わらず、互いに尊重し合う方法も学ばなければなりません。
上尾国際教育センター（AIEC）では、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ意欲があり、日本文化と日本社会の理解にも努め、高等教育機関での学びに必要な日本語能力の習得という明確な目標を持つ生徒を求めています。さらには、自己の将来像を描くことができ、高等教育機関で研鑽を積む覚悟のある生徒を歓迎します。
これを実現するために、上尾国際教育センター（AIEC）では、日本語教育参照枠 B2 レベルに到達する適切なカリキュラムを編成し、同時に複数の言語活動の連携を図りながら授業をつくり、教育効果を常に検証して改善するカリキュラムマネジメントにも注力しています。入学選考では、書類審査、日本語試験と基礎学力試験を課し、学習意欲や将来像、家族構成や経費支弁に関しても確認します。

Ⅴ．カリキュラムポリシー（教育課程編成方針）

上尾国際教育センター（AIEC）のカリキュラムにおける、日本語教育の参照枠 A1 から B2 の学習時間を以下のように設定しています。

参照枠	A1	A2	B1	B2
学習時間 (1 単位時間=45 分)	196 単位時間	196 単位時間	376 単位時間	768 単位時間

実際のコミュニケーションを通して日本語が活用され、繰り返し思考、判断、表現されることで学習内容の理解がより深まるという観点から、４技能（聞く・読む・話す・書く）５領域（聞く・読む・やりとり・発表・書く）の言語活動を総合的に指導するカリキュラムを編成しています。日本語教育の参照枠と、上尾国際教育センター（AIEC）の設定する学習レベル、そのレベルで学習する科目は以下の通りです。

<table>
<tr><th>参照枠</th><th>レベル</th><th colspan="2">学習時間</th><th>科　目</th><th>到達度評価</th></tr>
<tr><td>A1</td><td>初級１</td><td colspan="2">196</td><td rowspan="2">総合日本語１</td><td rowspan="2">初級１と初級２の総括的評価から総合日本語１の評価を行う。</td></tr>
<tr><td>A2</td><td>初級２</td><td colspan="2">196</td></tr>
<tr><td>B1</td><td>中級１</td><td colspan="2">376</td><td>総合日本語２</td><td>中級１の中間評価と総括的評価から総合日本語２の評価を行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">B2</td><td>中級２</td><td>212</td><td rowspan="4">768</td><td rowspan="3">総合日本語３
読解・会話</td><td rowspan="3">中級２・上級１・上級２の総括的評価を総合し総合日本語３の評価を行う。</td></tr>
<tr><td>上級１</td><td>184</td></tr>
<tr><td>上級２</td><td>192</td></tr>
<tr><td>上級３</td><td>180</td><td>実践日本語</td><td>総括的評価を実践日本語の評価とする。</td></tr>
</table>

「総合日本語」科目は、複数の領域を統合的に結びつける言語活動を取り入れながら４技能５領域を総合的に学習します＊1。

初級１から中級１の位置付けは以下となります。

・初級１(A1)：基礎段階の日本語を身につけるレベル
・初級２(A2)：基礎段階の日本語の運用範囲を広げるレベル
・中級１(B1)：自立した言語使用の基礎力を身につけるレベル

B2 においては、到達目標を細分化し段階的に４つのレベル（中級１・上級１・上級２・上級３）を設定しています。各レベルの位置付けは次の通りです。

・中級２(B2)：B2 の導入段階に位置し、基礎力を身につけるレベル
・上級１(B2)：B2 の基礎力を高め、論理的な説明や意見交換の力を伸ばすレベル
・上級２(B2)：B2 の発展段階に位置し、応用力を育成するレベル
・上級３(B2)：B2 の運用力を高め、C1 への移行につながる力を養成するレベル

また、B2 レベルの細分化により、次年度の進学準備において適時適切に学業成績を示すことができます。

高等教育機関での修学において、５領域の言語活動それぞれに B2 相当の能力が基本的に

は必要となりますが、聞く技能に比べ読む技能、話す技能の習得に時間を要すること＊2から、B2 レベルにおいては「読解」と「会話」の強化科目を設けていることも上尾国際教育センター（AIEC）の特徴となります。
学習の評価は、各レベル（初級 1〜上級 3）の学習期間における習得状況を測る到達度試験と、初級 1 (A1)、初級 2 (A2)、中級 1 (B1)、上級 2 (B2)、上級 3 (B2)の修了時において、日本語熟練度を測る熟達度試験で評価します。

＊1：主教材は「できる日本語」シリーズ
＊2：在籍した学生の学習評価を分析

上尾国際教育センター（AIEC）の設定レベルの到達目標の概要と、各コースで履修するレベルは以下の通りです。

レベル	到達目標の概要
初級 1	よく使う日常的な表現や基本的な言葉を理解し、使うことができる。相手がゆっくり、はっきり話してくれれば、簡単なやりとりができる。
初級 2	個人情報、家族、買い物、近所、仕事などの身近なことについて、よく使う文や表現を理解できる。また、日常生活の中で、身近なことについて簡単な情報交換ができる。
中級 1	仕事、学校、娯楽などの身近な話題について、標準的な話し方であれば大切なポイントが理解できる。また、自分に関係のある話題について、まとまりのある文章を作ることができる。
中級 2	身近な話題だけでなく、少し抽象的な話題についても、文章や話の大切なポイントを理解し、自分の意見を伝えることができる。
上級 1	抽象的な話題について、まとまりのある文章や話を理解し、理由や具体例を使って、自分の考えをある程度論理的に説明できる。また、相手の発言を踏まえながら、意見交換を続けることができる。
上級 2	社会的なテーマを含む複雑な話題について、さまざまな情報を整理・統合しながら理解し、根拠や比較を用いた説明や提案ができる。また、条件を整理したり、別の案を示したりしながら、相手と話し合うことができる。
上級 3	社会的なテーマについて、インタビューなどを通して情報を集め、整理・比較・分析ができる。調査した結果をもとに自分の考えをまとめ、発表やレポートの作成、話し合いを通して自分の考えを深め、論理的に表現することができる。

＊より詳細な学習到達目標（言語能力記述文）はウェブサイト上のシラバスを参照してください。

コース ＼ 参照枠	A1	A2	B1	B2			
進学準備コース 2 年	初級 1	初級 2	中級 1	中級 2	上級 1	上級 2	上級 3
進学準備コース 1 年 9 か月	初級 1	初級 2	中級 1	中級 2	上級 1	上級 2	
進学準備コース 1 年 6 か月		初級 2	中級 1	中級 2	上級 1	上級 2	

VI. 学習評価規準

日本語教育参照枠の言語活動を、①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③自主的に取り組む姿勢という観点で学習到達度の評価を行います。

①及び②は、参照枠 A1 から B2 における各レベルの途中及び修了時に、客観的評価（筆記試験）とパフォーマンス評価を用いた評価を行います。
③は、生徒自らの学習成果物や学習評価を記録、蓄積し、振り返りを通じて学びを深めるポートフォリオにより評価します。学びの過程を可視化し、生徒の自己調整力を高め、生徒自身が既習レベルを振り返り自己評価を行うと同時に、次のレベルの目標に対してどう取り組むのかを自律して考えることを求めます。ポートフォリオの評価は、各レベルの途中及び修了時の概ね 3 か月毎に実施します。各レベルの評価規準の詳細はシラバスに記載します。

言語活動	知識・技能	思考・判断・表現
読む	客観的評価（筆記試験）	
聞く	客観的評価（筆記試験）	
話す（やりとり）		パフォーマンス評価
話す（発表）		パフォーマンス評価
書く	客観的評価（筆記試験）	パフォーマンス評価

上尾国際教育センター（AIEC）では、学習の質的な評価として、 5 領域の言語活動（聞く・読む・やりとり・発表・書く）を以下の通り評価します。

A （70～100 点）	B （50～69 点）	C （49 点以下）
満足できる	概ね満足できる	努力を要する

客観的評価（筆記試験）は、70%の正答率を目標とした標準偏差 10～20 の試験を課し、70 点以上で A、50～69 点で B、49 点以下で C 評価とします。強化科目の「読解」「会話」と、「熟達度試験」は成績として記録されますが、Ⅶの卒業認定の評価には加えられません。

Ⅶ. 卒業認定

上尾国際教育センター（AIEC）では、卒業と認定する規準を、生徒の規定在籍期間における各レベルの到達度試験の成績と累積出席率により以下のように定めます。

各レベルの到達度試験	全てが B 評価以上	C 評価が ある場合	評価ができない 場合*
累積出席率	85%以上	85%未満	
認定	修了	ー	
授与証書・証明書	卒業証書	学習期間証明書	

＊各レベルの到達度試験を受けていない場合

課程途中で進学、就職等の在留資格の変更、帰国、その他の事由で中途退学した生徒には学習期間証明書を発行します。

1．コース案内

1-1．コースの種類と募集人数

コース名	入学月	修業期間	募集人数
進学準備コース２年	４月	２年	40 名
進学準備コース１年９か月	７月	１年９か月	40 名
進学準備コース１年６か月	10 月	１年６か月	20 名

1-2．出願要件

進学準備コース２年・進学準備コース１年９か月

（1）12 年以上の学校教育又はそれに準ずる課程を修了した者。
（2）正当な手続きにより日本国への入国が許可された者または許可される見込のある者。
（3）適正な経費支弁能力があり適切な経費支弁者を有する者。
（4）出願時に A1 相当の日本語能力を有する者。＊1
（5）出願時に高等学校成績あるいは高等学校卒業を測る成績＊2を提出できる者。
（6）最終学歴卒業後、概ね３年以内（継続して正規の教育機関を修了＊3）の者。
（7）日本の高等教育機関への進学を希望する者。
（8）学校の寮、あるいは概ね１時間以内の通学時間内での居住場所を確保できる者。

＊1：日本語試験の成績または日本語学習証明を提出してください。
＊2：ベトナムは高等学校成績写し、ミャンマーは大学入学(高校卒業)統一試験写し、ネパールは Grade12 の成績写し、スリランカは GCE (General Certificate of Education)-A レベル成績写し、中国は普通高等学校招生全国統一考試（高考）写し、その他の国は別途お問い合わせください。
＊3：継続して修了していない場合（例：高等学校卒業後に就職し、その後大学等に進学し卒業）は経歴を確認し出願の可否を決定しますのでお問い合わせください。

進学準備コース１年６か月

このコースは A2 から履修を開始しますので、上記（4）は、以下の要件となります。
（4）出願時に A1 の日本語能力を確実に有する者。

1-3．授業時間と休校日

１単位時間は 45 分で１日４単位時間の授業を行います。
授業は午前午後の２部制で、第１部は９：00～12：20、第２部は 13：20～16：40 です。いずれも途中計 20 分間の休み時間があります。入学時にレベルチェックテストを実施します。生徒は、第１部（午前授業）、第２部（午後授業）の選択はできません。土曜日、日曜日、祝祭日、夏休み、冬休み、春休みは休校になります。

1-4．在留資格

上尾国際教育センター（AIEC）に在籍し修学することにより取得できる在留資格は留学です。必要な修学期間範囲で在留資格の期間更新をすることができます。
更新時の累積出席率が、特別な事情もなく 85％未満の場合、あるいは、懲戒処分を受けた生徒は、学校での取次申請は行わず生徒自身で期間更新の申請を行うこととなりますので予めご留意ください。

1-5．資格外活動

留学の在留資格において、出入国在留管理局から資格外活動許可を得た場合は、週 28 時間（ただし、学校で定める長期休校期間中は週 40 時間）まで留学資格以外の活動（アルバイト）ができます。ただし、風俗営業や風俗関連業務の活動は禁止されています。資格外活動許可は、入国時の空港で申請することで包括的に許可されます*。

＊包括許可に関しては今後変更される可能性もありますので本校のウェブサイトを参照してください。

1-6．法令違反等

法令違反、学校規則違反、授業料支払遅延、出席が常でない、学業に取組む姿勢が本分に悖る行為がある場合等は懲戒処分（訓告・停学・退学）となります。

2．入学手続き

出願・選考から入学までの流れ

・出願

入学希望者は、4－1 の書類と面接試験のためのインタビューシートに選考料を添えて期日までに提出してください。

・選考（書類審査・面接試験）

出願書類を確認し、日本語での面接試験（現地またはオンライン）を実施します。試験内容は日本語（語彙・漢字・カタカナ・文法・読解）と基礎学力試験（英語・数学・理科等）です。進学準備コース 1 年 6 か月（10 月入学）は、A2 からの履修になりますので、確実に A1 の能力があるかを慎重に測ります。上記の試験に加え「書く」試験も実施します。また、日本語学習修了後の進路、家族構成、経費支弁に係る内容等も面接で確認します。

選考の合否判断基準は、「入学者の選考要項」を参照してください。

面接試験の合否は、電子メールで送信します。

・在留資格認定証明書（COE：Certificate of Eligibility）の申請・交付と学費の納付

本校は、東京出入国在留管理局に COE の申請を行います。

COE が発行された後、その写し（一部加工を施しています）と学費の請求書を電子メールで送信します。学費の着金確認後に、加工のない COE の写しと、その他の入学に際し必要な書類を電子メールで送ります。

・渡航

学校寮に入寮する入学希望者は、学校の指定する日程で航空券を予約し、その情報を学校に連絡してください。学校寮に入寮しない者は、渡航日と航空券情報を学校に連絡してください。

＊仲介機関を介して入学の申請をしている場合は、学校は原則、仲介機関を介して上記の手続きを行います。

3．出願の受付期間と締め切り期日

出願受付期間	
コース名	受付期間
進学準備コース 2 年	入学前年の 8 月 1 日～10 月上旬
進学準備コース 1 年 9 か月	入学前年の 12 月 1 日～2 月上旬
進学準備コース 1 年 6 か月	入学年の 3 月 1 日～5 月上旬

＊入学希望者（合格者）が募集定員に達した場合は、出願期間中であっても募集は終了となります。
募集状況はウェブサイトに掲示しますので確認してください。

4．出願書類

4-1．出願書類一覧（AIEC FORM はウェブサイトからダウンロードしてください。）

・入学希望者

① 入学願書（AIEC FORM-1）
② 履歴書（AIEC FORM-2A）
③ 修学理由書（AIEC FORM-2B）
④ 誓約書・保証書（AIEC FORM-4）
⑤ 卒業証書（原本）または卒業証明書
⑥ 成績証明書
⑦ 日本語試験の合格証とその成績または日本語学習証明書＊1

＊1：学習コース、学習期間、使用教材、成績、出席率等が記載された証明書の原本

⑧ 高等学校修了時の成績を証する資料

ベトナム ： 高等学校成績
ミャンマー ： 大学入学（高校卒業）統一試験
ネパール ： Grade - 12 の成績
スリランカ ： GCE（General Certificate of Education）- A Level の成績
中　　国 ： 普通高等学校招生全国統一考試（高考）
その他の国 ： info@aiec.jp までお問い合わせください

⑨ パスポート（写し）
⑩ 写真（縦 4cm x 横 3cm）5 枚

・経費支弁者

⑪ 経費支弁書（AIEC FORM-3）
⑫ 経費支弁書と入学者の関係を証する資料（出生証明書・親族関係公証書等）
⑬ 預貯金残高証明書（原本）
⑭ 在職・収入証明書（原本）
⑮ 留学資金の形成過程を立証する資料＊2

＊2：国・地域により提出が必要となります。不明な場合はお問い合わせください。

4-2．出願書類提出に際しての注意事項

・書類は写しを電子メールで送信し、同時に、原則としてすべて原本を郵送してください。
・証書以外は原則として返却できません。返却が必要な書類は申込時にその旨を申し出てください。
・各種証明書は原則として発行日から 3 か月以内のものを提出してください。
・日本語以外で書かれている書類は全て日本語訳を添付してください。
・書類の内容について電話または電子メールで問い合わせをすることがありますので、入学願書には必ず電話番号と電子メールアドレスを記載してください。
・必要に応じて追加書類の提出を求めることがあります。
・虚偽の記載により在留資格を取得したことが判明した場合は入学を取消します。

4-3．各出願書類の注意事項

・入学願書（AIEC FORM-1）
2. 氏名：英文欄には必ずパスポートと同じ表記で記入してください。
11. 学校寮：入居不要の場合は、滞在予定先住所、連絡者氏名、電話番号を必ず記載してください。

・履歴書（AIEC FORM-2A）
2. 氏名：英文欄には必ずパスポートと同じ表記で記入してください。
10. 旅券：未取得の場合は空欄とせず、なし・N/A・NO 等を記入してください。（以下該当ない場合は同様）
13. 家族：記載欄が不足する場合は、別紙（書式自由）に記載し提出してください。
14. 学歴：小学校から順に最終学歴まで記入し、学校所在地はできるだけ詳しく記入してください。
15. 職歴：職歴があれば、順にすべて記入してください。
＊学歴または職歴に 6 か月以上の空白期間（軍役歴・入院歴等）がある場合は、その理由及び期間中の行動を記載した別紙を提出してください。（用紙サイズ A4・書式自由）

・就学理由と卒業後の進路（AIEC FORM-2B）
日本語を学ぶ理由や目的、卒業後の進路を具体的に記載してください。

・誓約書・保証書（AIEC FORM-4）
誓約書の欄には申請者の名前を記名し、署名もしてください。
保証書の欄には連帯保証人（経費支弁者）の詳細を記載し署名をしてください。

・最終学歴の卒業証書原本（または卒業証明書）と成績証明書
在学中の場合は在学証明書を提出してください。
＊高等教育機関卒業者においても高等学校の成績を提出して頂く場合があります。

・日本語試験の合格証と成績
出願・申請中に受験予定の者は受験票の写しを提出してください。

・パスポート
番号・氏名記載されている頁の写しを提出してください。
入国歴がある場合はその頁の写しも提出してください。

・写真（4×3cm）
3 か月以内に撮影した正面・上半身・無帽・無背景の写真を提出してください。

宗教上の理由によりヒジャブ等を着用した写真も可能ですが、その説明文（書式自由）を提出してください。

・経費支弁書（AIEC FORM-3）
7-1 の生活費を参考に、適正な生活費を記載してください。

・経費支弁者と入学者の関係を立証する資料
出生証明書・親族関係証明書等、生徒との関係がわかる資料を提出してください。

・預貯金残高証明書
経費支弁者名義で、COE 申請日から３か月以内の原本を提出してください。

・在職・収入証明書（原本）
経費支弁者の職業・職務と年収が記載されたものを提出してください。

・経費支弁形成過程の立証資料（国・地域により提出必要）
預金通帳の写しなど、直近 1 年間において留学資金の形成過程が明らかとなる資料や説明書を提出してください。

５．学費

5-1．各コースの学費

	進学準備コース 2年	進学準備コース 1年9か月	進学準備コース 1年6か月
選 考 料＊1	JPY　20,000		
入 学 金	JPY　70,000		
授 業 料＊2	JPY 630,000		
施設維持費	JPY　96,000		
傷害保険料	JPY　10,000		
初年度計	JPY 826,000		
授 業 料＊2	JPY 630,000	JPY 472,500	JPY 315,000
施設維持費	JPY　96,000	JPY　72,000	JPY　48,000
傷害保険料	JPY　10,000	JPY　7,500	JPY　5,000
次年度計	JPY 736,000	JPY 552,000	JPY 368,000
合　　計	JPY1,562,000	JPY1,378,000	JPY1,194,000

＊1：選考料は出願時にお支払いください。
＊2：教材費、健康診断費用を含みます。
その他：校外授業の費用は催行時に徴収します。

5-2．学費の支払いに関する注意事項

選考料、入学金、授業料等は、生徒の経費支弁者または代理人（仲介機関等）が日本円建てで、学校指定の銀行口座に送金してください。

送金の際は、送金目的は学費（寮費）とし、生徒の氏名も備考欄に記載してください。経費支弁者側の銀行振込手数料と日本の銀行での受取手数料（Lifting Charge）JPY2,500 は支弁者側でご負担をお願いします。

請求額と入金額に差額が発生した場合は、入学後にお支払いいただきます。

5-3．学費の返還

「上尾国際教育センター（AEIC）学費返還規程」に基づき、入学日前に入学を辞退する場合は、授業料、施設維持費、傷害保険料を返還します。選考料及び入学金はいかなる場合においても返還できません。

入学日以降に退学する場合は、入学後６か月目の末日までに規定の手続きにより退学が受理された場合は授業料の６か月分を返還します。６か月を超えて在籍し途中退学する場合は、初年度授業料の返還はできません。

次年度学費の納付後、次年度授業の開始以前に、規定の手続きにより退学が受理された場合は、授業料、施設維持費、傷害保険料を返還します。

次年度授業の開始後、６か月目の末日までに退学が受理された場合は、納付された授業料から６か月分を差し引き、残りの授業料を返還します。次年度においても６か月を超えて在籍し途中退学する場合は授業料の返還はできません。

授業料の返還において、各々の状況により書類の提出が必要です。

詳しくは、上尾国際教育センター（AEIC）学費返還規程 を参照してください。

5-4．上尾国際教育センター（AIEC）の銀行口座情報

BANK NAME：SAITAMA RESONA BANK LIMITED
BANK CODE：０００１７
SWIFT CODE：SAIBJPJT

BRANCH NAME：URAWA-HIGASHIGUCHI BRANCHI
BRANCH CODE：２５７
BRANCH ADDRESS：2-9-15 TAKASAGO URAWA-KU, SAITAMA-SHI, SAITAMA 330-0063

ACCOUNT NAME　　：INTEGRAL HUMAN RESOURCES CO., LTD.
ACCOUNT NUMBER　：３８５０３７３

＊株式会社ｲﾝﾃｸﾞﾗﾙ・ﾋｭｰﾏﾝ・ﾘｿｰｼｽﾞ（INTEGRAL HUMAN RESOURCES CO., LTD.）は
上尾国際教育センター（AIEC）を運営する会社です。

6．校舎概要

校舎は JR 上尾駅（東口）から徒歩約 10 分の場所に位置します。上尾駅から校舎までの道のりは以下を参考にしてください。

https://www.facebook.com/aiec.japan/videos/777245200352115/?t=8

校舎の構造は RC 造 4 階建て、総面積は 225.69 ㎡です。

教室は 2 階から 4 階に各 1 教室あり、教室 1 （18.1 ㎡, 定員 10 名）、教室 2（35.41 ㎡, 定員 20 名）、教室 3（35.41 ㎡ 定員 20 名）となっています。全ての教室にはプロジェクターが設置され、また、無線 LAN でのネットワーク接続が可能です。

1 階には事務室と医務室、屋根付き駐輪場、2 階に教員室、4 階に図書室があります。トイレは男女各々に 2 階と 3 階にあります。

7．学生寮

学校の位置する上尾市は、埼玉県内 63 市町村の中で 7 番目に人口が多く、さらに人口増加率も高く、学校周辺あるいは上尾駅周辺の物件を確保することが難しい状況となっています。学校や上尾駅から少し離れている寮、あるいは上尾駅に隣接する駅（北上尾駅・宮原駅）が最寄り駅となる寮もありますので予めご了承ください。

AIEC 学生寮

・部屋の構成

1K（1 部屋＋キッチン）、または 2DK（2 部屋＋キッチン）が主です。
基本的に、1 K の部屋の居住人数は 2 名、2DK の部屋は 3～4 名のシェアルームです。
1 人部屋を希望する生徒は、部屋の空き状況を予め問い合わせ、AIEC FORM-1 の入学願書の 11 で「シングルルーム」を選択してください。

・部屋の設備

2 段ベッド*1、冷蔵庫、洗濯機、ガスレンジ*2、炊飯器、照明器具、机、イス、カーテン等、布団セットを除いた基本的な設備は既に備えられています。

＊1：ベッドのない寮もあります。
＊2：電気コンロの寮もあります。

・寮の契約

最初の契約期間は 1 年間です。更新は 6 か月毎の自動更新です。1 年で退去を希望する場合は、契約満了の 1 か月前までに学校に退去連絡することが必要です。契約途中の退去に関する寮費の返金はできません。

・寮費の支払い

最初の契約 1 年間の内、入寮費、保証金、清掃費。布団セット、6 か月分家賃は、最初の学費と一緒にお支払いください。
入寮して 6 か月が経過する前までに、残りの家賃 6 か月分のうち 3 か月分を支払っ

てください。入寮後９か月が経過する前に残りの３か月分家賃を支払ってください。
１年経過後の更新時も同様の支払い方法となります。
光熱費（電気・水道・ガス）は家賃に含まれていません。部屋ごとに毎月実費を支払う必要があります。

・寮費

シェアルーム		シングルルーム	
入寮費（初回のみ）	JPY 50,000	入寮費（初回のみ）	JPY 50,000
保証金＊1	JPY 20,000	保証金＊1	JPY 30,000
清掃費（初回のみ）	JPY 25,000	清掃費（初回のみ）	JPY 50,000
布団セット＊2	JPY 10,000	布団セット＊2	JPY 10,000
家　賃（6か月分）	JPY174,000	家　賃（6か月分）	JPY348,000
6か月分合計	JPY279,000	6か月分合計	JPY488,000

＊1：退去時に返金。ただし、部屋・設備の過失による破損や汚損がある場合は清算後に返金します。
＊2：生徒自身が持参する場合は予め申し出てください。

・寮の規則

寮の規則は、上尾国際教育センター（AIEC）寄宿舎（学生寮）寮則で定められています。入学時のガイダンスでも説明しますが、ウェブサイトにも掲示してありますので、予め確認してください。

８．日本での生活

8-1．生活費

・学生寮に入寮する生徒

家賃を除いて、食費、光熱費、通信費等の費用を考え、生活費は平均で JPY50,000 から JPY80,000 を必要とします。

・一般のアパート（レオパレス等）に居住する生徒

最初の契約の際には、家賃の他に礼金、保証金、鍵交換費用、清掃費用、火災保険料、不動産仲介手数料等が必要になります。住居費を含めた当面（6か月）の生活費として JPY800,000 から JPY1,000,000 程度を持参されることをお勧めします。

8-2．資格外活動

資格外活動許可を得て、飲食店や工場などでアルバイトをすることができます。上尾市周辺の報酬は、1時間当たり JPY1,100 から JPY1,200 程度となります。許可される勤務時間数は週あたり２８時間で、この時間数を厳守しなければなりません。

8-3．国民健康保険・傷害保険

生徒は、入国後に国民健康保険に必ず加入しなければなりません。病気やケガをして病院などで診察・治療を受ける際の負担する金額が 70% 軽減されます。
傷害保険は、学校管理下はもちろん通学途中やアルバイトなどでの事故やケガに対する保険です。傷害保険は学費の一部として予め徴収します。

出願書類送付先・お問い合わせ先

上尾国際教育センター（AIEC）
埼玉県上尾市上町 2-4-14
TEL 048-779-8388 / FAX 048-779-8987
Email info@aiec.jp

AGEO INTERNATIONAL EDUCATION CENTER (AIEC)
2-4-14 KAMI-CHO AGEO-SHI, 362-0037 JAPAN
TEL +81-48-779-8388 / FAX +81-48-779-8987
Email info@aiec.jp

Website・Facebook からのお問い合わせも受け付けています。

Website

Facebook

rev.202610